

平成 30 年 8 月 17 日

横浜市ミニバスケットボール連盟理事各位

横浜市ミニバスケットボール連盟

会長 岩田 清

理事長 井ヶ田弘幸

給水タイム導入

残暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、横浜市ミニバスケットボール連盟として 8 月 19 日から始まる各ブロック大会において熱中症対策として水分補給等を促すだけではなく、子供達の身体を守ることを第一に考え給水タイムの導入をお願いしたいと思います。下記の内容を横浜市ミニバスケットボール連盟のガイドラインとし各ブロック大会の対応をよろしくお願ひします。各チーム関係者の方々には突然のお話ですがご理解・ご協力よろしくお願ひ致します。

[実施内容]

- 1、給水タイムを行うタイミング：各クォーター開始 3 分をめどに時間が止まった時
- 2、給水時間：30 秒（ベンチに戻ってプレー再開まで）
- 3、給水タイム実施者：T0（指導者）・審判等連携して行う
- 4、給水タイム実施条件：気温、湿度の数字に関わらず実施する
- 5、給水タイム実施期間：19 日から行なわれる各ブロック大会全試合
- 6、給水タイムはタイムアウトではないのでコーチの指示は禁止とする